

決定！平成30年度 魅力ある県立学校づくり大賞

『魅力ある県立学校づくり大賞』優秀賞受賞校の取組紹介

県立浦安高等学校

－ 浦高版「コミュニティスクール」の挑戦！ －

学校の教育活動を展開するため、学校支援センター「浦高プライド」が開設され、学習活動や部活動等の支援が展開されています。また、県内大学や専門機関から講師を招いて講座を実施しています。地域連携の面では様々な団体の要請を受け、生徒が運営等に携わっています。



県立成田国際高等学校

－ 発展を続ける成国を魅力的にする3つの宝物 －

国際交流や海外への短期派遣、海外修学旅行など、異文化を体験する機会を多く設けています。スーパーグローバルハイスクールとしては、国内フィールドワークやマレーシア海外フィールドワークなど生徒が発見した課題に対して、解決に向けた取組を行っています。



県立下総高等学校

－ ものづくりで人づくり －

千葉県環境教育モデル校である同校は、環境問題の解決に向けた力の育成を目的として、園芸科・自動車科・情報処理科の3学科が連携し、下総 eco イルミネーションプロジェクトを立ち上げました。その他にも、専門の学びを活かした多くの実績をあげています。



県立旭農業高等学校

－ 魅力がいっぱい 農高へ行こう。 －

育てる・作る・味わうといった農業の面白さを伝えるため、3つの学科が体験型の授業を実施しています。また、復興住宅へ新米を寄付するなど被災地復興を目指した活動や、ブルガリア大使館との交流などグローバル化に向けた取組も充実しています。



県立袖ヶ浦高等学校

－ 地域に密着！！チーム袖高 －

近隣の幼稚園、保育園や中学校との連携を通して、生徒は学校生活では味わえない『発見・感動・自信』を実感しています。また、情報コミュニケーション科は、生徒の探究や発表、表現などを重視した主体的・対話的で深い学びを全国に先駆けて実践しています。



県立千葉聾学校

－ 手話でひろがるおもてなし －

一人一人に発達段階に応じた学習を通して、社会の中で自分らしく生きる力を育むことを目指しています。また、あいさつや報告、丁寧な作業を心がけ、見通しをもって主体的に製作に取り組む中で、働く力の基礎を培っています。



県立千葉特別支援学校

－ 県千葉特支から広げよう ～パラリンピックの輪～ －

「障害者スポーツの普及・啓発」の取組として、パラスポーツアスリートとの交流会を積極的に開催しています。また、「障害者スポーツを活用した地域、小・中・高等学校の児童生徒との交流及び共同学習」では、地域の中学校や高校と『ポッチャ』の交流試合を行いました。



※「魅力ある県立学校づくり大賞」教育長賞受賞校の学校紹介は県教委 NEWS5月号で紹介する予定です。

「魅力ある県立学校づくり大賞」受賞校の取組紹介及び表彰式及び報告会の様子は、[こちらまで](#)

お問い合わせ

企画管理部 教育政策課

電話043-223-4019